
令和7年度実施 芦別市
広報紙に関するアンケート調査
結果報告書

市では、広報あしべつ1月号等で「広報紙に関するアンケート調査」を実施し、229 件の回答をいただきましたので、その結果を下記のとおり報告いたします。

目的:今後の広報紙面の見直しなどの参考とさせていただくため

実施方法:広報あしべつ1月号への掲載、市公式ホームページ及び公式 LINE リッチメニューにより紙面または Web(LoGo フォーム)による回答

実施期間:令和7年12月26日(金)から令和8年2月6日(金)まで

その他:自由記載について ①人名等については〇〇と記載しております。

②内容が類似するものも全て記載しております。

<アンケート調査回答結果>

～回答者について～

■回答方法について

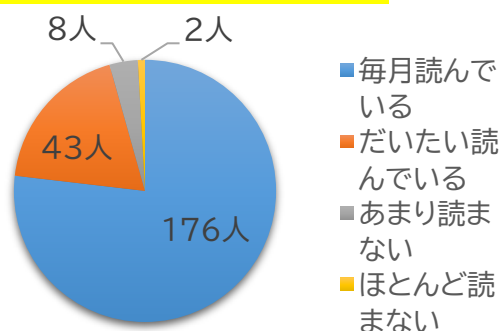
回答方法	回答者数	構成比
WEB	132人	57.6%
郵送	89人	38.9%
FAX	7人	3.1%
その他	1人	0.4%
合計	229人	100%

■回答者の年齢について

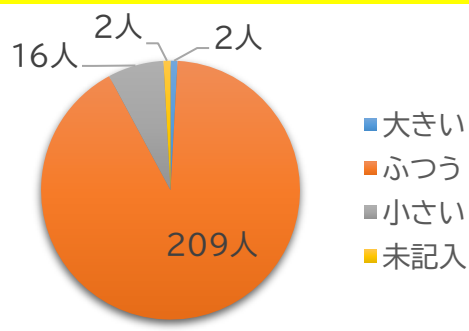
回答者年齢	回答者数	構成比
10代	1人	0.4%
20代	8人	3.5%
30代	22人	9.6%
40代	20人	8.7%
50代	43人	18.8%
60代	46人	20.1%
70代	53人	23.2%
80代以上	36人	15.7%
合計	229人	100%

～広報星の降る里あしべつ(以下、広報紙)について～

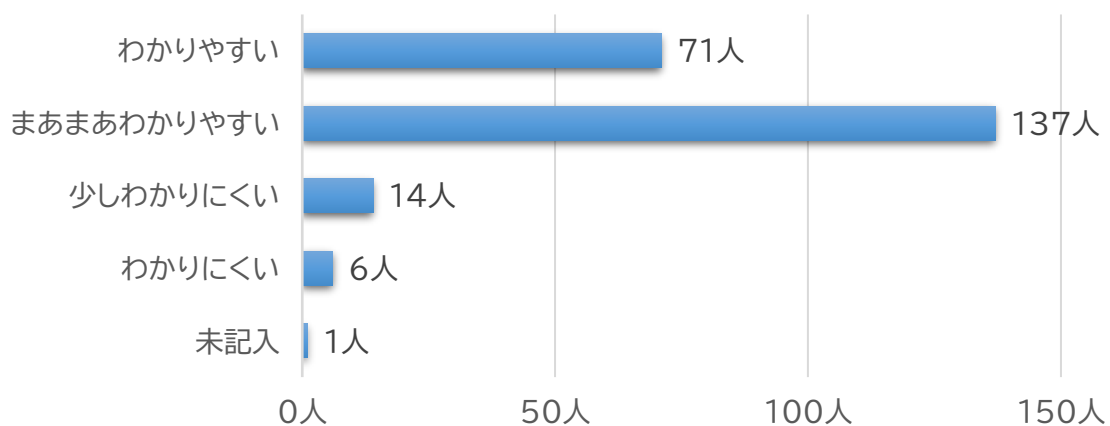
■広報紙を毎月読んでいますか？



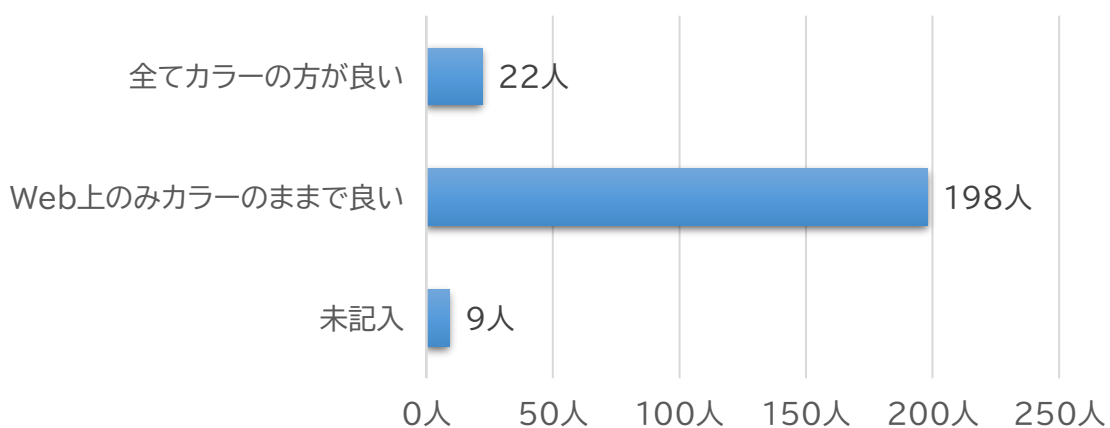
■広報紙の文字の大きさはどうですか？



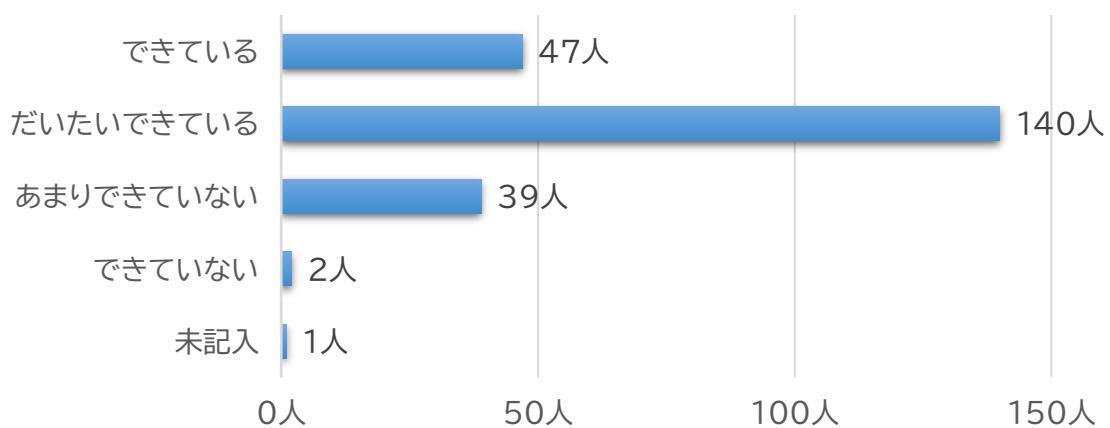
■記事の内容や書き方はどうですか？



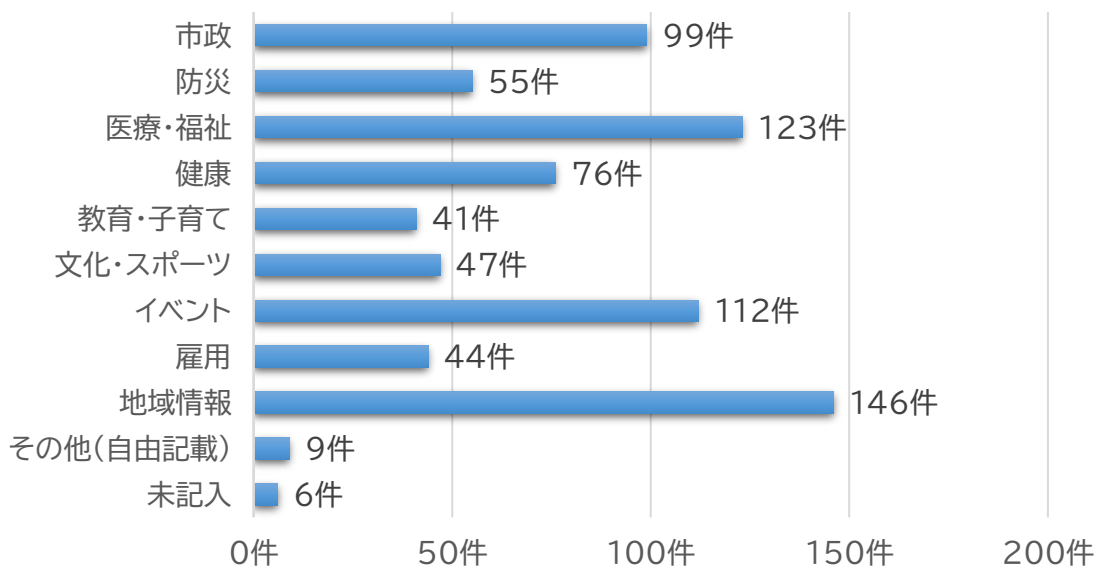
■広報紙はカラーの方が良いと思いますか？



■広報紙で市政情報や知りたい情報を得ることができていますか？



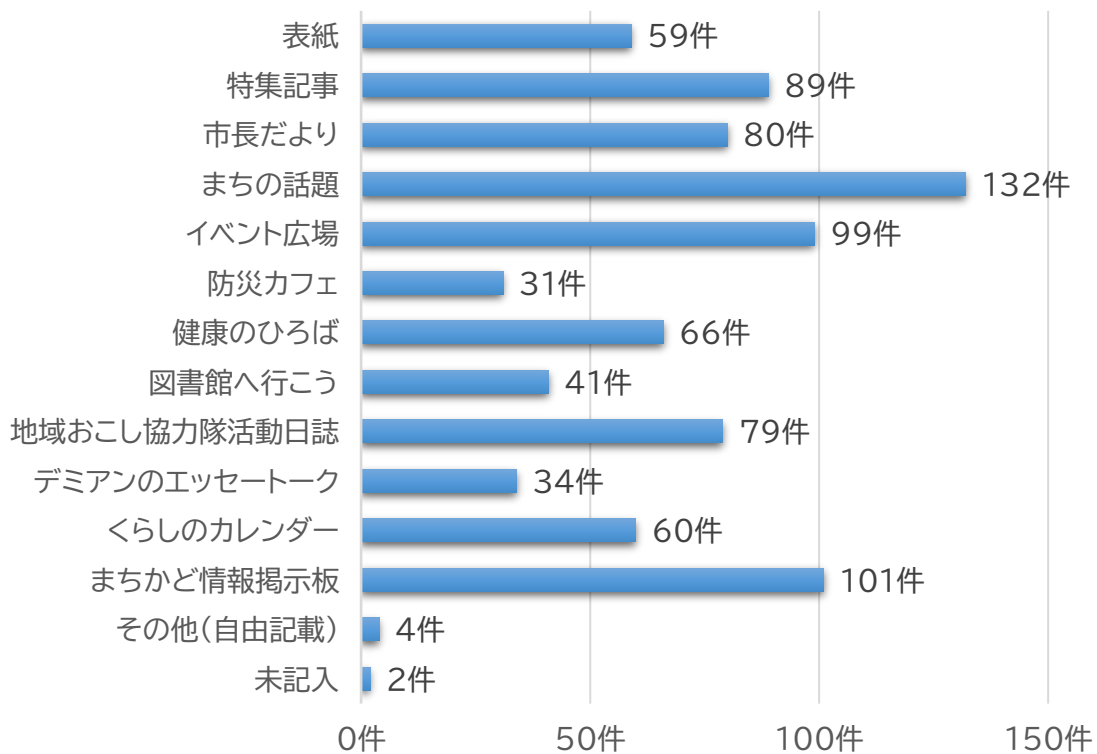
■ 広報紙で充実してほしいコーナーはどれですか？(複数回答可)



□ その他自由記載内容

- ・介護サービス情報、施設情報 ・地震がきた時の逃げ場所 ・カレンダー
- ・書き方がマンネリになっている ・箇条書きでもわかりやすく！ ・このままで充分
- ・芦別の小さな魅力探し、ローカルなネタ

■ よく読む記事または関心のある記事はどれですか？(複数回答可)



□その他自由記載内容

- ・人口減の状況
- ・全て
- ・雇用情報

■広報紙にあれば良いと思う記事またはコーナーがあればお聞かせください。(自由記載)

- ・市民がもっと「市議会傍聴」に出向くように、市議に働きかけてコーナーができないでしょうか。「議会だより」では行く気が起こらないのでは…市民は諦めているような気がします。
- ・自分は両親の介護で 2015 年に来ました。炭鉱がさかえていた頃は、良いのですが、今は良心的な店がないのが欠点。ネット社会だからしょうがないけど…
- ・町のイベント、スポーツ大会など、前もって知りたい。
- ・百年記念館所蔵品の紹介、文化財、石碑、滝等の紹介等
- ・今のままで良い。 ・市営施設に関する記事(病院など)赤字がどのくらいか。
- ・事件、事故のコーナー
- ・市長だより市長の個性が出てくると楽しく拝読できると思います。
- ・空き家の対応方法
- ・ずいぶん前ですが、不用品活用コーナーの取引きがあり何度も商品を出させて頂き喜んでもらったので再開できたら良いなと思います。
- ・次号の掲載予定の予告。差し込み冊子(教育だより他)の予定を半年に1回程度掲載。

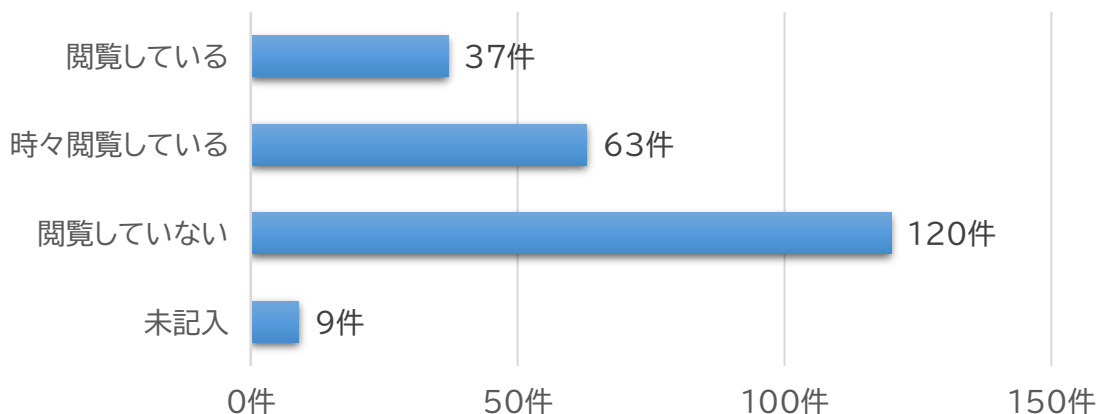
編集後記

- ・4コママンガ ・毎月の表紙の1月、2月等大きくしてほしい。
- ・字をもう少し大きく、内容をもう少し掘り下げてほしい。(高齢者関係の)
- ・今のままでよし。
- ・町の中におふろがほしい。(おふろがない人がたくさんいる) 温泉券がすくなすぎる。(1回行くと千円以上かかる)
- ・JR、バス情報イベント他、多分野掲載されているし経費がかかるので… JR 窓口決裁望む。
- ・私 85 歳です 毎月隅々迄読んでいますので、出来れば「特版」で高齢者向けコーナーを希望いたします。
- ・応援大使コーナーをつくってほしい。 ・小中高生の意見、絵画、詩、書道の作品
- ・住宅情報で、リフォーム済みの空き家とか、公営住宅だけでなく、賃貸不動産とかも載せて欲しい。
- ・テレビ等で行っている、この様な事を知りたい、調べてほしい等のコーナーがあると良いのでは、多様化している社会でもあるので、
- ・少年団や中学校、高校等の試合結果など、活動状況を知りたい。芦別市にある店舗の紹介とか。
- ・各係毎に、年間業務の PR やエピソードを！係長さん等の写真入りで！
(市民に仕事の大変さをしってもらう！)

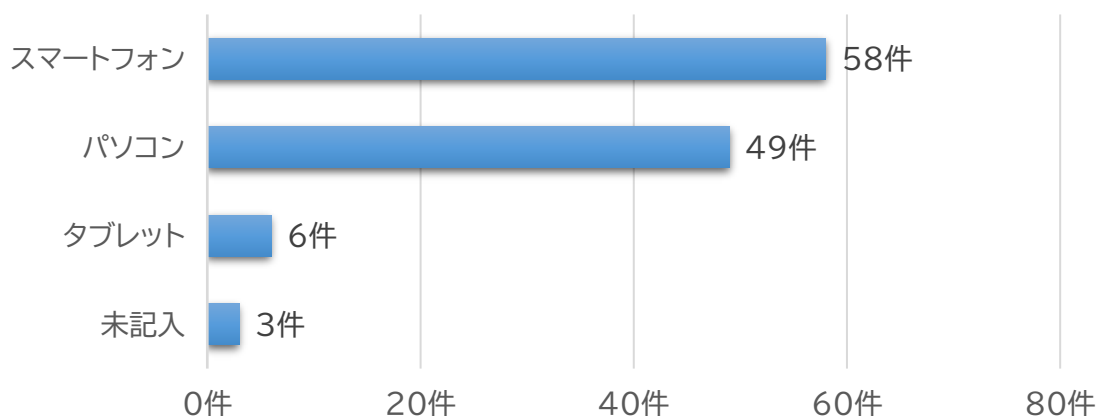
- ・芦別市、芦別市民などがテレビなどで放送される事があれば、事前に知れると見たいと思います
- ・職員紹介。電話に出た時名乗らない職員が多い、記名証が見つらい。特に〇〇、〇〇の窓口対応が不親切
- ・芦別市の公共施設や建物の情報。こんな建物があるとかできたとか！他市の広報をみたことがないので、他はわからない
- ・紙面を刷新して割振りを見やすく工夫して欲しいです。小規模地域発電所などエネルギー、省エネ、再エネの話題を載せて欲しい
- ・医療が不自由な芦別なのでもっと詳しく市外の病院等の情報を知らせるべき。子供、高齢者に優しい市であるべき
- ・芦別市で活動しているサークルの紹介などしてほしいです。子どもから高齢者までの情報が知りたいです。
- ・他のまちの広報で『譲りたい物、求めている(欲しい)物コーナー』があるのを見るので、やってほしい。例えば赤ちゃんや子どもの服やおもちゃ、ベビーカーなど使わなくなったから譲りたい人、買いたいけど少ししか使わないからもらいたい人がいる。やりとりは、個人の連絡先を書くことにはなるが、このコーナーを入れたら若い人も広報を見るようになると思う。募集は今回のようなWEBで集めたらいいと思う。
- ・以前不要品の譲りますという企画がありましたが余裕欄があれば載せて欲しいです
- ・市内の企業、飲食店、スーパー、病院、スタンド、銀行、コンビニ、農業、美容室、花屋、タクシー、学校などなど。たくさんの方が働いてます。そこで働く人にインタビュー。例えば長期勤務者、新人、ヒーロー、ヒロイン、本業とは別の趣味特技、飲食店ならお勧めメニュー、建築なら、こんな凄い技術持ってますとか。月に1人、市内の何処かで働く人にフォーカスするのはどうでしょうか？まずは広報を作ってる方が出て誰でも気軽をお願いします！という1回目。広報見た、で何か割引とかサービスとか、そうゆうのも有りかなと思います。ちょっとしたきっかけでサービスやら割引の為、それと応援しようと思えば利用する人は多いと思います。が、ただ広報に出てくれる人は少ないというか恥ずかしくて誰も出てくれないかも知れませんが、出演依頼など大変だとは思いますが、ちょっと面白い企画かなと思って投稿してみます。
- ・人口減少対策を知りたい
- ・記事をまんがでわかりやすく書いたり、表彰された子どもたちの作品を写真で載せたり、字やイラストだけではなく広報をもっとどの年代も読んでみたいと思わせる工夫をしてほしい。例えば地域おこし協力隊の竹下隊員が書いた市立病院の食堂や訪問看護ステーションの紹介のようなまんがの記事だとわかりやすいし、読みたいと思う人も増えるのでは。紙面のスペース上、難しければ4コマまんがを毎月載せてほしい。
- ・今で充分です
- ・市民の若い人特集や月ごとに芦別のこんな美味しい店ありますよ！っていう紹介

- ・毎月の人口が載っていますが、比較のために昨年と同じ月のも載せてほしいです。
- ・各町内会での取り組み、老人クラブ等で、このような事をしました。しますよなど。
当市の名物料理、ガタタンと言いますが作れる方はどのくらいいらっしゃいますか？料理コーナーは目を通す方は多いと思います。料理コーナーの充実を。
- ・町の隠れた名所や、各地区を紹介するコーナーがあると嬉しいです。
長年芦別市に住んでいますが、他の地区について知る機会はあまりありません。例えば、芦別に30年以上住んでいますが、先日初めて頼城地区に銭湯があることを知りました。
このように、隠れた名所や地区の紹介があれば、芦別の魅力を訪れる方への案内にもつながるのではないかと思います。
また、広報誌では難しい面もあるかもしれませんが、芦別市内のお店や、芦別市で作られている商品を紹介するコーナーがあれば、市内利用のきっかけになり、地域活性化にもつながるのではないかと思います。
- ・求人募集している企業の紹介。 ・市内企業の求人募集
- ・酒を提供しない飲食店や暮らしにかかわる事業所の紹介 ・出生数
- ・広報のタイトルや芦別のキャッチフレーズにある「星の降る里」らしさを毎月発信して欲しいです。職員が何とも思わない、小さなことだとしても、それを発信しなければ何もないのと一緒です。せっかく長年ある素敵なキャッチフレーズがあるのですから、ぜひ活かして欲しいです。月齢や毎月のおすすめの天体ショーを掲載するだけでも違うと思います。
- ・今月やらなきゃいけないこと(申請、手続き、締切など)Top3とか。
- ・イベント、募集、注意など見出しをつけてわかりやすく。目をひくやつ。
- ・イベントの結果だけしか報告メインなので、裏側(スタッフの苦労とか参加者の声とか)を載せると関心をもって読める。

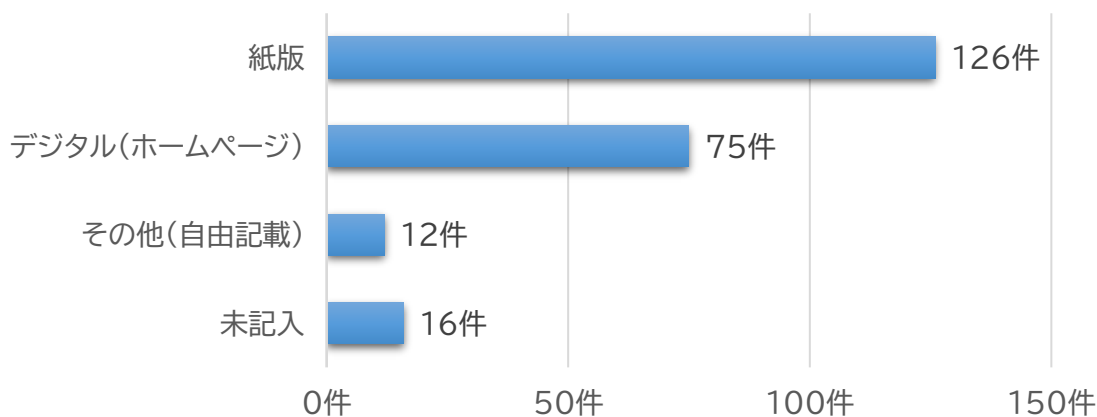
■ 広報紙を市公式ホームページから閲覧していますか？



■閲覧されている場合、どの通信端末を利用していますか？(複数回答可)



■将来的な広報紙の受取方法について、お考えをお聞かせください。



□その他自由記載内容

- ・高齢者が多くなる一方なので、機械は使えない。
- ・芦別駅でよいです。芦別駅を無人駅にしないでください。
- ・LINEで配信 ・LINE ・登録希望制度
- ・紙面だから手に取って見やすい、でもかさばるし、班長さんが配るの大変。デジタルはコストも手間も減るけど、ホームページを開くとこまでいくかどうか。世代によっては見るのが難しい。どちらも悩ましいと思います。
- ・デジタル配信と紙の併用(紙はスーパーやコンビニ、金融機関など市民がよく訪れる場所への設置)
- ・市公式LINE、市HP ・LINEなどでの送信
- ・主に若い世代については、デジタルでの受け取りでも問題ないと思いますが、デジタルに慣れていない方は困ると思います。しかし、将来、デジタルに慣れていく世代が大半を占めても、紙媒体を完全になくしてしまうと、ふと目に入った時に読む機会が減り、市政への関心が薄れてしまうのではないかと懸念もあります。 私自身はデジタルに慣れていますが、現在

は回覧板で回ってくる紙媒体で広報紙を読んでおり、アクセスすることはあまりありません。また、スマートフォンで読む場合は文字が小さく、読みにくさを感じることもあるため、紙媒体の方が親しみやすいと感じています。一方で、図書館や道の駅などに置かれている配布用の広報紙が余っている様子を見ると、もったいないとも感じます。破れにくいようコーティングなどを施した回し読み用の広報紙を各配布場所に 1~2 冊設置し、全体の配布数は減らす等はしても良いと思います。

・LINE

■その他広報紙に関するご意見、ご感想などをお聞かせください。(自由記載)

- ・商工会議所、青年会議所共々、支援策があれば良いのですが。喫茶店(軽食)ができるように良い案はないものでしょうか。高齢者の認知予防として。
- ・ここに書くのは間違いかもしれませんが、市立病院の何科が週にいつだか、何時だか、1ヶ月、毎週書いてほしいと思います。そうでなくても、その曜日に行っても、今日は先生休みましては…ただ帰ってくるだけです。
- ・今、〇〇さんの近くにおいて、近隣トラブルに。両親が亡くなってから、イヤがらせがひどいです。自分は1979年から2015年まで、札幌です。イヤがらせ、やめてほしいです。
- ・町内会で配布をしているが、高齢化で配布出来なくなってきました。
- ・満足です。 ・広報の来るのが待ち遠しいです。
- ・広報で芦別での思い出、又、未来もつながる気がします。
- ・オールカラー化大賛成。出来なければ市の面積 87%は森林でみどりです。みどり一色でも濃淡つければきれいな広報紙になると思います。8月29日日本町地区生活館で市長と語るまちづくりで提案。関係資料を市長に手渡した。
- ・このまま。 ・紙はもうやめて、デジタル化してほしい。 ・芦別高校の行事関係
- ・高齢者はホームページをあまり見れない。操作ができない為
- ・紙でないと気づかぬうちに流れてしまう。
- ・見出しのつけ方に工夫が必要と思う。毎回テーマをしばった特集コーナーがあったら良い。
- ・高齢化している中で各般の班長が配布するのに負担がある。見たい人のみ WEB で見れば良い。少しでも経費削減になる。
- ・横書きと縦書きが混在しているので、横書きのみに統一した方が読みやすいと思います。
- ・11月の民生委員児童委員さんの改選があったのですが、今回氏名の発表がなかったのが残念に思っております。
- ・最近の傾向として紙から電子データの情報発信が様々の機関で採用されるようになったものの、紙を維持しているところもあり、2極化がすすんでいる。典型は新聞と書籍で、紙と電子データがともに支持されているように感じる。そこで広報紙を電子データのみにする場合を想定すると、その目的は「紙資源の保護」→「森林の保全」→「気候変動の緩和」等といった明確な論理が必要になると考えます。

- ・人口。世帯の記載についてもう少し詳しくお願いしたい。例として芦別市街、上芦別町、野花南町、常磐町、新城町等々
- ・町内会費を支払っている方のみの配布はおかしい。芦別に居住している方は税金を支払っているのを見る権利はあると思う。アパートの方も空室以外の方にぜひ配布を！
- ・滝川(姉)に行くことがよくありますが、滝川の広報は 20 日～25 日にはよく次の広報が入っています。芦別は遅いのでイベントなどが間近までわからず… 25 日頃までは次月の広報が自宅にと思います。お願いします。
- ・楽しみです。
- ・1 月号 P6 の文字は小さくて読めない。大きい文字は助かりますが、紙面が多くなり予算のこともあるでしょうから。
- ・今まで通り楽しみにしている。遠方にいる子供はパソコンで閲覧しています。
- ・今ので大体満足しています。 ・このアンケート用紙(字)が小さい。
- ・年代もあり紙版でおねがいします。
- ・応援大使のやしろまりこさんが、芦高の恩師の娘さんと知りびっくりしました。
- ・市内企業の求人情報の充実(正社、アルバイトの求人)特に主婦、女性関連の求人等は、友人関係のつながりに頼って探している面が多い様に感じる。
- ・高校生、専門学校生の市内の雇用など
- ・広報紙は web や職場で見れるので、自宅に届かなくしてほしい。
- ・紙・印刷代・人件費など考慮すると、早めにデジタルに移行した方が良い。
- ・子供も読めるように、文字を大きくして、ふりがなを振って欲しい。
- ・一個人の意見として、デジタル推進と言っているわりにはこのような紙媒体が残っているのが不思議に思う。いっそのことデジタル統一して、QR などはリンクでジャンプできるようにして欲しい。
- ・時間がある時、好きな時間に読めるので、デジタル版を推奨します！
- ・市民の写真がもっと欲しいです。店舗や会社訪問など取材したものとかも見たいです。市議の方達の活動によって変わったものなど、結果がわかればいいと思います。
- ・紙版の方が良いと思う。
デジタルにしたら電子化になると、読まなくなる方が増えるかもしれないので必要なくなるから。これはあくまでも個人の意見ですが、一軒家を持っているから団地の抽選は駄目と言われる市民が多いそうです。市民を減らす事になるのだから最終的には抽選して団地に住ませてもらいたかった。駄目でもともとですが、初めから NG かどうかと思う。
- ・町内会の区長をしています。毎月初めの班長さんへの広報配布がとても負担です。是非紙面での配布を止めて web 閲覧としていただきたい。
- ・スマホなど保有者に配布の必要性をアンケートすべき、各種ネット関連の申込、申請などが使いづらい、WiFi ありの施設の中に実質、繋がらず使い物にならない所がある。担当施設のチェック管理してないのでは？

- ・広報に載っていないチラシの情報も載せてほしい
- ・配布など町内会の負担が大きいので、web での広報が良いと思います
- ・デジタル化も大切ですが印刷業者の方などのお仕事も、大切にして欲しいと思います
- ・若い人はデジタルに対応できるが高齢者には無理。幅広い人達に広報誌を閲覧してもらうには紙版が良いと思う
- ・世代別のコーナー的なものがあったらいいと思います。それぞれの興味が集まりやすいし、興味関心が集まれば見ようと思えます。それぞれの思いと課題を知る機会を身近にできたらいいと思う。広報だからできることたくさんあると思います。全世代が目を通すものって限られるので。
- ・芦別市のためにご尽力いただいている地域おこし協力隊の活動日誌について、掲載ページの拡充を希望いたします。また、市長、市議の活動情報や公約に対する達成度については、個人の YouTube や後援会を通じて報告されていると思いますが、これらの情報は市民全体に十分に伝わっているとは言えないと思います。そのため、市議や市長が行っている活動の進捗報告や公約の達成状況についても、地域おこし協力隊の活動とあわせて同じページで掲載することで、取り組みの連携や一貫した地域づくりが可視化され、市民の理解や信頼につながると考えます。これらの情報を通じて、市民が活動内容を知り、自分にできる貢献や支援を考えるきっかけとなることを期待できると思います。
- ・18歳まで住んでいました。まだ弟家族や兄の家族が住んでいます。広報紙を見ながら現在の芦別の情報を知ることにより懐かしさを感じています。これからも広報紙を通して故郷を感じていたいと思います。
- ・将来はほとんどの人がWEBを見れる端末を所有することになるので紙媒体は不要。ただ、自分で情報をとりにいかなきゃわからなく、届きにくなるのは事実なので、市が公式でSNS(Xやインスタグラム、TikTokなど)でも情報配信するなかに広報記事も入れていくことである意味プッシュ型の広報誌になると思う。
- ・広報誌や新聞は高齢者には紙面で読むのが一番馴染みます～
- ・作成してる方々いつもご苦労様です
- ・地域情報や課題に関する特集記事や、市民の活動を取り上げた記事を増やすと良いと思う。
- ・毎年同じような記事、同じような構成で読みたいと思って読むのではなく、情性で読んでいます。知りたいと思うことも記事では探せない。身近なこと、こんなことで困っているけどどうしたらいいんだろう…ということは、過去の広報をたどってもなかなか見つけられない。先日も箱形の発泡スチロールを捨てるのに昔は小さく砕かなくてはいけなかったが、確かそのまま紐で縛るだけでよくなったのでは？ということを探ったが、どこにも載っていません(恐らく手元に残らない回覧だったのでは?)ホームページにも掲載されていなかった。回覧で覚えていられる市民は少ないのでは?市民が本当に知りたいことを載せてほしい。
- ・引き続き楽しみにしております
- ・広報紙は毎月届いた時、どれだけの人が見てるのかなと思い、毎月の経費がもったいない

気がします。スマホやパソコンで閲覧も出来るので便利ですし、市からの LINE 情報もわかりやすいです。

ただ、スマホとかを使えない高齢者のために、広報紙、一軒ごとに配られるのをやめて、班の回覧にしてみてもどうでしょうか、現在は町内会に入らないと広報紙は受け取らないと思いますが、町内会に入っていない人にも一緒に回覧をする事で、近所のつながりもできたりすると思います。

- ・イベントなどの記事が見つらく見落としてしまう(年1回しか開催しないイベント等は個別に枠組みして知らせたい)

広報誌はカラーが良いかという質問の回答が 2 択しかないので、全カラーが良いとしたが、全部じゃなくても表紙と写真の部分だけとか何箇所か色があると見やすい

- ・町内会の回覧での配布は不要で PDF で十分です
- ・毎月配る班長さんの大変さはない方が良く感じます
- ・職員募集案内などで、ホームページに飛び QR コードを掲載しているのであれば、要件を全て掲載せず、必要最低限のみ掲載すれば、紙面の節約になるのでいいのではないかなと思う。
- ・他の市町村の広報紙も参考にしたいかな。当市と違う所もあり参考になるんじゃないかな。
- ・広報誌と一緒に回覧されるチラシを減らして広報誌に載せてほしいです。カラーは全ページではなく、表紙だけにするか大きなイベントのお知らせなどをカラーしたら良いと思います。
- ・町内会を通じての配布は高齢化・人口減少の中において大変な負担になっていると感じる。また町内会未入会の世帯に対する広報のあり方など考えさせられる事案も多い。主要な記事についてはHP、snsなどを活用した発信や、駅、市内スーパーなどへの広報紙の配置など市からの情報を受け取れる手段の多様化を進めていくフェーズに入っていると感じている。将来的に紙媒体の紙面は廃止を目標に進めるべきだと思う。

(月 1 回の発行による情報掲載のタイミングと実際とのラグや印刷・配布のコスト面からも)

- ・表紙の写真が白黒なので、ホームページでカラー版を見ることがたまにある。表紙はカラーの方が良いと思います。
- ・毎月広報紙を楽しみにしています。特に行事予定やイベント関係の案内は、小さい子どもがいるため、予定を立てるうえでとても助かっています。事前に行事を知ること、家族と「こんなイベントがあるよ」と話すきっかけにもなっています。

気になる点として、以下のような点があります。

- ①来月の行事予定が月の 10 日頃までしか掲載されていない場合があり、少し先の予定を立てにくいと感じることがあります。市の行事には積極的に参加したいと思っているため、可能であれば、もう少し先まで行事予定が分かるとありがたいです。
- ②現在は一方的な情報発信が中心になっている印象があるため、例えばまちの話題などのページで、イベントの様子や受賞の紹介に加えて、参加者や対象者のコメントが掲載されると、より親しみを感じられると思います。

③まちかど情報掲示板のページで、文字が多く並んでいるため、少し読みにくさを感じる場合があります。表にする、イラストや写真を掲載するなどの工夫があると、より内容が伝わりやすく、イメージもしやすくなるのではないかと思います。

またこのアンケートの集計結果やどのような感想や意見があったかを知りたいので紹介してほしいです。

・ホームページで閲覧の場合、広報紙を閲覧するのではなく、ホームページの記事として掲載して欲しい。

・回覧板で回ってくるがタバコを吸う人がいてタバコ臭がついてまわってくるのが非常に不快
デジタルだけでいい

・電子閲覧より紙の方が見易い

電子にするのであれば全世帯にタブレットを無償配布した上で検討するのが筋では

・アプリやアカウントを登録しなければ閲覧できない Instagram や LINE などで限定した情報発信は望みません。誰もが情報にアクセスできるよう、広報やホームページでの情報発信や公開がベースだと思います。

・ストーリー性が欲しい(成人式→芦別市の未来を担う若者とか)

・情報量が多すぎるというか紙媒体の良さに欠ける(詳細は Web 版にするとか)

カラーの写真で孫が写っていると保管したくなるとか。

・読み物として、読まれる編集、読みたくなる編集に力を入れてほしい。

・すべてカラーじゃなくても良いとは思いますが、町内会に入るメリットを広報誌が読みたいからというご年配の方も多いので、改善点して頂けると嬉しいです。

・では、芦別市広報機能の改善に関する提案させていただきますね。

—「伝える広報」から「動かす広報」への転換に向けて—

1. 提案の背景と目的

本市における広報活動は、広報紙・公式ウェブサイト・SNS 等を通じて、行政情報を継続的かつ丁寧に発信しており、「情報提供」という点では一定の役割を果たしている。一方で、情報が市民の行動や制度利用に十分つながっていない、若年層・子育て世帯・市外在住者への訴求力が弱い、各課からの情報提供をそのまま掲載する「掲示板型広報」に近いといった課題が見受けられる。

人口減少・高齢化が進行する中で、自治体広報には「知らせる」だけでなく、「理解させ、行動を促し、共感を生む」役割が強く求められている。

本提案は、芦別市の広報を戦略的・編集的・市民視点型の広報へと段階的に転換することを目的として、改善すべき項目と具体的な方向性を整理するものである。

2. 現状の主な課題整理

(1) 広報全体に共通する構造的課題

① 広報の「目的」が不明確

広報の目的が「情報提供」に限定されている、参加促進、制度利用、行動変容といった成果視点が弱い。市民向け、市外向け、関係人口向けの情報が整理されていない。

②ターゲット設定が曖昧

「全市民向け」という前提が強く、高齢者・子育て世帯・働き世代・市外在住者といった属性別の設計がされていない。

(2)コンテンツ(内容面)の課題

③行政説明型・制度説明型の文章が中心

「〇〇事業を実施します」「〇〇制度を開始します」といった行政目線の書き方が中心。

市民にとって、自分に関係があるのか、使うとどう良くなるのかが分かりにくい。

④成果や効果が伝えられていない

事業の実施報告はあるが、市民の反応・成果・次年度への改善が示されることは少ない。

(3)媒体別の課題

⑤広報紙の課題

文字量が多く、視線誘導が弱い。高齢者配慮はされているが、若年層には読みづらい。「保存される記事」と「一読でよい記事」の整理がされていない。

⑥SNSの課題

告知・お知らせ中心で共感性が低い。人(職員・市民・地域)が見えにくい。双方向性が生まれにくい。

⑦Webサイトの課題

ライフシーン別(引越し、介護、出産等)の導線が弱い。スマートフォン利用時に情報が探しづらい。広報紙・SNSとの連動が不十分。

(4)組織・運用面の課題

⑧広報が「編集機能」として確立されていない

各課原稿をそのまま掲載する運用が中心。市民目線への翻訳・編集が十分に行われていない。

⑨効果測定・振り返りが行われていない

発信後の反応や成果が共有・蓄積されない。次回改善につながらない。

(5)芦別市特有の課題

⑩「芦別らしさ」が伝わりにくい

人・暮らし・日常の温度感が広報に反映されていない。他自治体の情報と並んだ際に埋もれやすい。

3. 改善の基本方針

本市広報の改善にあたっては、以下の3点を基本方針とする。

方針①目的別広報への転換

「誰に」「何をしてほしいのか」を明確にした発信。情報提供から行動促進へ。

方針②編集型広報への転換

各課情報をそのまま出さず、市民目線で再構成・翻訳する機能を強化。

方針③人と物語が見える広報

制度や事業の背後にある「人」を見せる。芦別の日常・小さな誇りを丁寧に拾う。

4. 具体的な改善提案

(1) 広報戦略の整理

1. 広報の目的を以下に整理

制度理解(市民向け)、利用促進(市外向け)、関係人口・移住・ふるさと納税(内部向け)、行政への信頼形成

2. 年度初めに「広報方針(簡易版)」を作成

重点テーマ、重点ターゲット、使用媒体

(2) コンテンツ改善

「この制度で何がかわるか」を必ず記載、Q&A形式、事例紹介、利用者の声を積極活用、担当職員のコメントを入れる

(3) 広報紙の改善

1記事1メッセージを原則とする、図解・イラスト・写真を増やす、Web・SNSと役割分担を明確化

(4) SNS運用の改善

告知:7割→共感:人:3割→逆転を目指す、定型企画例、「今週の市役所」、「職員の仕事紹介」、「芦別の日常」

(5) Webサイト改善

ライフシーン別導線の整理、よくある質問を軸に再構成、広報紙・SNSからのリンク強化

(6) 組織体制・運用改善

広報担当は「編集者」と位置づける、原稿提出時に「市民目線チェック項目」を設定、簡易な効果測定(閲覧数、反応、問い合わせ)を実施

5. 期待される効果

市民の制度理解、利用率・市政への信頼感の向上、芦別市の認知度・好感度向上、職員の仕事の見える化による内部モチベーション向上

6. おわりに

広報は単なる情報発信ではなく、市と市民をつなぐ公共インフラである。限られた人員・予算の中でも、視点と設計を変えることで、広報の効果は大きく向上する。本提案が、今後の芦別市広報改善の検討材料になれば幸いです。頑張ってくださいね～

<回答結果分析>

回答結果からは、広報紙から知りたい情報は概ね得ることができているとの評価をいただいたほか、よく読むコーナーでは皆さんがどの情報を必要としているか参考になりました。また、将来的な広報紙の受取方法については、デジタルではなく紙媒体を希望されるかたが多い結果となりました。

そのほか、広報紙に関する様々なご意見・ご要望をいただきましたので、今回のアンケート結果を参考にさせていただき、今後もより良い紙面作りに努めていきます。